

あぐい

第185号






令和2年5月1日発行

議会だより



草木大池環境保全活動
主催:草木川環境保全グループ

草木大池周りの清掃活動後の生き物調査

-  2P 令和2年度 予算と主な事業
-  4P 主な議決内容
-  8P 常任委員会レポート
-  9~17P 「3月定例会」一般質問
-  18P 学区探訪シリーズ

一般会計予算

(前年度比2.8%増)

過去最高

106億円 超えに!

(令和2年度当初予算は106億3,300万円)



新 病児保育事業
1,344万1千円

病気又はその回復期にある子どもを
病院等の専用スペースで一時的に
保育する。



新 同報系防災行政無線
デジタル化事業
3億9,030万7千円



4月5日現在

新 新学校給食センター
建設事業
10億5,455万7千円



新 阿久比スポーツ村
トイレ設置事業
1,417万9千円

新年度予算の使い道

その他主な新規事業

- ・ 学校生活支援事業（拡充） 3,894万8千円
- ・ 地域生活支援拠点整備事業 171万円
- ・ オアシスセンター整備事業 6,979万円
- ・ 地域福祉相談支援事業 433万円
- ・ 児童福祉施設等長寿命化事業 1,388万2千円

阿久比町には、3つの特別会計と2つの企業会計があります。
特別会計は、一般会計と経理を切り離して特定の事業を行う場合に、条例を制定して設置できます。
令和2年度当初予算額とともに、各会計を解説します。



国民健康保険特別会計
23億2,802万7千円

**国民健康保険（国保）制度の
運営に関する費用**

主な財源：国保税、県からの交付金
主な使い道：国保加入者の医療費や県への納付金



後期高齢者医療特別会計
4億250万円

**後期高齢者医療制度の
運営に関する費用**

主な財源：後期高齢者医療保険料
主な使い道：愛知県後期高齢者医療広域連合への納付金



介護保険特別会計
19億7,723万9千円

介護保険制度の運営に関する費用

主な財源：介護保険料、国などからの交付金
主な使い道：介護保険サービスの費用



水道事業会計（企業会計）
6億5,878万1千円
(支出ベース)

水道事業に関する費用

主な財源：水道料金
主な使い道：愛知県から水を購入する費用や、水道施設の新設・維持管理費用



下水道事業会計（企業会計）
8億7,279万7千円
(支出ベース)

**公共下水道及び流域下水道の
整備や維持管理に関する費用**

主な財源：下水道使用料、一般会計繰入金
主な使い道：下水道施設の維持管理費や、借金返済

令和2年第1回定例会

主な議決内容

会期 / 3月4日～23日

議案 / 条例等 14件、補正予算 4件、当初予算 6件、報告 1件、同意 1件、
請願 1件、意見書案 1件、決議案 1件

可決 阿久比町職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正について

提案理由：会計年度任用職員のサービスの宣誓に関する規定を追加するため。

可決 阿久比町議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について

提案理由：阿久比町議会の議員の議員報酬の額を改正するため。

可決 阿久比町特別職の職員の給与及び旅費並びにその支給方法に関する条例の一部改正について

提案理由：特別職の職員の給料の額を改正するため。

可決 阿久比町職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正について

反対討論

竹内 強 議員

この宣誓は「公務員の職務を自覚し、日本国憲法を尊重し、全体の奉仕者として誠実かつ公正に職務を執行すること」を誓うもので任用職員であっても曖昧にすることは出来ない。
任命権者の判断で拡大解釈も可能となる。よって反対する。

可決 阿久比町議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について

反対討論

山本 良輔 議員

一部団体への補助金減

額は、議員報酬増額への住民感情を鑑みれば、江戸時代の大岡裁きのごとく「三方一両損」で、議員報酬を増額するところを減額し、補助金を減額するところを増額し、完結いたしたい。

可決 令和2年度阿久比町一般会計予算

反対討論

竹内 強 議員

令和元年十二月に発表された第五次総合計画の第十期実施計画でも令和2年に実施されるとされていた「花かつみ園」整備計画が突然縮小されているが明確な説明もない。町外、県外から来訪者のいる中、今のままの状況は許されない。

賛成討論

都築 清子議員

厳しい財政状況の中、現場の声から実施にいたった「長期休みのみに利用できる学童保育」、「病児保育」が設置されている。

また、急増する児童・生徒に対応するための各種支援員増員など子育て支援策を進めるための予算は評価に値する。

反対討論

石川 英治議員

ホテル事業費は増額、板山湿地・元気な家族農園事業費の土地借上料は高額すぎる。

あぐいぐらしの会・農業まつり・産業まつりの補助金は前年度と同額。観光協会補助金の増額の反面、菊花展補助金の大幅な減額。これらは、公平性に欠け納得できない。

賛成討論

久保 秋男議員

住民税1%町民予算枠事業、循環バス運行事業、病児保育事業所を新たに開設など各種行政サービスの推進が図られている。「安全・安心・安定」、「阿久比らしさ」、「参画と協働」を基本とした予算編成である。

反対討論

澤田 道孝議員

元気な家族農園事業において一反当たり10万円全予算額30万円は一般的農地賃借料とかけ離れており、農業委員会が示す適正借地料と比較しても異常な高値。地主との賃借料交渉が明らかでなく、町長と地主の關係に地元農業者の不信感がある。

議員提出議案

可決
阿久比町議会の議決すべき事件に関する条例の制定について

提案者 久保秋男議員

平成23年の地方自治法の一部改正により、市町村における総合的かつ計画的な行政の運営を図るための基本構想の策定義務が撤廃されたのに伴い、法定計画ではなくなり、議決すべき事件の対象外となった。同基本構想は、まちづくりの基本的方向を定める最上位計画であることから、策定、改廃については、議会も二元代表制の一翼を担う存在として、同基本構想の策定、改廃について、引き続き議会が議決すべき事件とし、責任をもって対応していくことが責務であると考へ、条例を制定する。

否決
道路行政特別委員会設置に関する決議

反対討論

都築 清子議員

都市計画道路の3路線は県事業。町決定の道路計画なら理解できるが、県事業に対しての調査方法が不明確。まずは、勉強会で課題整理・意見討論をするところから始めるべき。設置目的や必要性を検討し議論の後、特別委員会を設置すべき。

賛成討論

渡辺 功議員

本町の道路行政がなかなか進まない中、特に都市計画道路については、計画から半世紀が経った今も先が見えない状況。特別委員会を設置し、行政と議員が情報や課題を共有しながら動き出す

ことは、画期的なこと。住民の思いを受け止め、実現に向け努力をすることが議員の使命。現在、特別委員会を設置して調査・研究しなければならぬ程の事案はないと考える。

反対討論

山本 恭久議員

設置目的の調査は、現在の常任委員会、有志の勉強会でも対応できる。町行政をバックアップするという表現の真意、県事業に対する具体的な活動内容など、全貌が明らかでない。設置する意義・必要性・価値をイメージできないので、時期尚早であると結論付ける。

反対討論

竹内 卓美議員

都市計画道路・新半田病院アクセス道路は町単独事業ではない。町議会が町行政以外の事業に係わっても、町行政に有効なバックアップはできない。

反対討論

山本 和俊議員

県事業の都市計画道路矢高・横川線と、町事業の宮津土地改良事業は、密接に関係している。地権者、町、知多建設事務所など複数の機関との調整が必要。特別委員会が関わることは、調整事務の負担増と、円滑な事業実施に悪影響を及ぼすことが懸念される。

反対討論

大村 文俊議員

道路整備は、まちづくりに重要な事業であり、阿久比町の発展のために急務である。しかし、すべてこれかという形だけの特別委員会設置には到底賛成できない。

新半田病院アクセス道路は半田市議会と協力し、行政と協議を進める事が必要。

請願

不採択 町道矢高横川線 (宮津地区)に 関する請願書

請願者代表 篠原 正典
紹介議員 竹内 強

請願事項

信号設置がなされるまで町道矢高横川線(宮津地区)を開通させず、車両通行止めのままにして下さい。

反対討論

山本 恭久議員

信号機設置で、必ず安全が確保できるとは限らない。

また、信号機を管轄し、判断するのは公安委員会、阿久比町ではない。

利用する人達の安全・安心を確保し開通するた

め町は、追加の安全対策と併せて、通学路などの変更を検討している。

賛成討論

竹内 強議員

請願の本意は、交差点を利用する児童、生徒、お年寄りの方々の安全を確保すること、町当局も住民の皆さんと一緒に県への「信号機設置の要求」を強く訴え続けることである。

これまでの町の対応は不誠実で、町民の命と健康、財産を守るといふ本来の地方自治を大きく逸脱している。

反対討論

竹内 卓美議員

用地問題で完成できていなかった箇所が、地権者との合意によりできた道路である。心待ちにしていた町民も多い。

信号機が設置できないため安全対策に不安があるのも理解するが、議会

が通行止めのまま町民に使わせない事は認められない。

反対討論

山本 和俊議員

議会には、予算が適切に執行されているか否かを監視する責務がある。議会が認めた道路を、今度は、議会が使用させないという判断を下すには、それなりの説得材料が必要。

これまでの議論を総合的に鑑みた上で、本請願には反対する。



採択

新型コロナウイルス感染症対策の強化についての意見書

提出者 山本恭久議員

緊急質問

「広報あぐい」の掲載記事に関して

渡辺 功議員

問 当初予算議決前の3月15日号広報に、「町税などのコンビニ収納開始」とPR掲載されている。

議会運営委員会の委員長として非常に困惑すると言わざるを得ない。町側の真意を問う。

答 【総務部長】 コンビニ収納の実施については、議員各位に何度も丁寧に説明し、ご理解いただいていると判断しているので、議会軽視にはあたらないと考える。住民に周知する一番よいタイミングとして、3月15日号に掲載させていただいたので、ご理解いただきたい。

議員研修

1月15日に東部知多クリーンセンターエコリで議員研修を行いました。概要説明を受け、処理の現場の見学をいたしました。ごみ減量化推進のため、努力をしていくことを再確認しました。



ごみ処理の現状を学ぶ



ごみクレーン操作室

令和2年第1回定例会

○：賛成 ×：反対 △：棄権 一：議長 ㊦：議長裁決(否) 欠：欠席

番号	件名	大村文俊	小柳みゆき	都築清子	新美喜雄	竹内卓美	山本和俊	石川英治	山本良輔	渡辺功	山本恭久	澤田道孝	竹内強	久保秋男	瀧塚政明	結果	
1	阿久比町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	一	可決
2	阿久比町職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	一	可決
3	阿久比町議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	可決
4	阿久比町議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正についてに対する修正案	×	欠	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	一	否決	
4	阿久比町議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	○	欠	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	一	可決	
5	阿久比町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	可決	
6	阿久比町特別職の職員の給与及び旅費並びにその支給方法に関する条例の一部改正について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	可決	
7	阿久比町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	可決	
8	阿久比町公共施設整備基金の設置及び管理に関する条例の一部改正について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	可決	
9	阿久比町税条例の一部改正について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	可決	
10	阿久比町国民健康保険税条例の一部改正について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	一	可決	
11	阿久比町手数料条例の一部改正について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	一	可決	
12	阿久比町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	可決	
23	令和元年度阿久比町一般会計補正予算(第7号)	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	可決	
14	令和元年度阿久比町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	可決	
15	令和元年度阿久比町介護保険特別会計補正予算(第4号)	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	可決	
16	令和元年度阿久比町下水道事業会計補正予算(第3号)	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	可決	
17	令和2年度阿久比町一般会計予算	○	欠	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	○	一	可決	
18	令和2年度阿久比町国民健康保険特別会計予算	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	一	可決	
19	令和2年度阿久比町介護保険特別会計予算	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	一	可決	
20	令和2年度阿久比町後期高齢者医療特別会計予算	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	一	可決	
21	令和2年度阿久比町水道事業会計予算	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	可決	
22	令和2年度阿久比町下水道事業会計予算	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	可決	
議員提出議案	1 阿久比町議会の議決すべき事件に関する条例の制定について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	可決	
同意	1 教育長の任命について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	同意	
請願	1 町道矢高横川線(宮津地区)に関する請願書	×	欠	×	○	×	×	×	×	×	×	△	○	×	一	不採択	
意見書	1 新型コロナウイルス感染症対策の強化について	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	提出	
報告	1 専決処分の報告について(損害賠償及び和解について)	報告は賛否を採らない。															
決議	1 道路行政特別委員会設置に関する決議	×	欠	×	○	×	×	○	○	○	×	○	○	×	㊦	否決	

同意

教育長の任命(新任)

た なか きよ たか
田 中 清 高 氏(椋岡)



常任委員会レポート

3月12日に総務建設委員会を、13日に文教厚生委員会を行い、それぞれの委員会に付託された議案の詳細な説明を受け、質疑を行った。主な質疑は次のとおり。

総務建設

阿久比町職員の宣誓に関する条例の一部改正

任命権者の判断で宣誓書の提出もしなくてよくなるのか。

答 地方公務員法第31条で必ず宣誓しなければならぬ。

阿久比町議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正

問 近隣5町との比較。
答 正副議長は4番目、議員は3番目である。

阿久比町特別職の職員の給与及び旅費並びにその支給方法に関する条例の一部改正

問 算定基準は、報酬委員会の委員も審議会の開催も町長が決めているが改めるべきではないか。
答 物価・職員給与を加味して、各委員の出した案の平均を取った委員の任命も審議会の開催も条例のよって現行のようになっている。条例改正をしなければ変更は出来ない。

令和2年度阿久比町一般会計予算

問 元気な家族農園土地借上料の交渉。
答 現在交渉中。

問 観光協会事務局の外部設置の内容。
答 現在、理事会レベルで協議中。

町道矢高横川線(宮津地区)に関する請願書

質疑の内容
・周辺住民の利便性を考えれば信号機なしでも早い開通を。
・信号機設置が安全対策の第一歩、このまま開通すれば信号機設置は曖昧になる。
・通行止めを解除する時は町も安全対策をすと思う。

(竹内 強 議員)

文教厚生

令和2年度阿久比町一般会計補正予算

問 3月から休校となった小中学校の給食費の予算と対応。

答 あらかじめ徴収している分から食数を清算して返金する方式であり、賄材料費1カ月分が減額になるが、相殺されるため予算に大きな影響はない。

食材はすべてキャンセル可能であり特別な処置はしていない。

令和2年度阿久比町一般会計予算

問 新学校給食センターの進捗状況。
答 全体工事は予定通りに進んでいる。

問 障がい者福祉人材育成事業の取り組み内容。
答 地域生活支援拠点の整備に向けたもので施設の方を対象に3万円×3回の研修を計画している。

問 病児保育事業における場所や定員など。
答 阿久比小児科クリニックと協議中。場所は同クリニックの敷地内で、定員は10〜12人規模を予定している。

問 産後ケア事業とラポール事業との関係。
答 ラポール事業は、産前産後に保健師による相談やケアなど。

産後ケア事業は、産後の育児サポートが特に必要な方を対象に広波レディースクリニックに委託して、デイサービス型と泊2日宿泊型により、心理的支援や授乳指導などの産後ケアを行う事業。関連性はあるが別の事業。

令和2年度阿久比町後期高齢者医療特別会計

問 国民健康保険特別会計の疾病予防比では、人間ドック・脳ドックの半額助成をしているのに対し、75歳以上では適応されない理由。
答 健康診断と個別実施のがん検診を受診し、ミニドックとして疾病予防に努めてもらう事を推奨している。今後検討したい。

(小柳みゆき 議員)

ここが
聞きたい

一般質問 町政を問う

今議会では、3月5日(木)・6日(金)に、8人の議員が一般質問を行いました。
一般質問は、町政全般にわたって、執行機関（町側）に疑問点をたずねるものです。
事前に議長に通告した内容を、受付順に本会議場で質問します。
持ち時間は町側の答弁を含め1人60分です。

今議会では、新型コロナウイルス感染防止対策として一般質問の取り下げ、一部取り下げ、質問時間の短縮など、議員各々の考えに基づき行いました。
(取下げ 都築 清子 議員、竹内 卓美 議員)
次のページから、本会議場での質疑の概要を1人1ページで、掲載しています。

質疑時間 60分

頁	議員名	質問項目
10	新美三喜雄	1. 令和元年度における第5次総合計画の6つの施策の歳出配分と成果 2. 町長の町行政への理念
11	竹内 強	1. 町道矢高横川線信号機問題と通学路 2. 保育士募集
12	渡辺 功	1. 新年度予算関連
13	久保 秋男	1. 予算編成方針と重要施策

頁	議員名	質問項目
14	山本 恭久	1. 虫供養の継承と運営 2. 療育支援体制の現状と展望
15	澤田 道孝	1. 問われる本町の道路行政
16	石川 英治	1. 電光掲示板の移設又は撤去 2. 可燃ゴミ減量の成果 3. 都市計画道路環状線その後
17	小柳みゆき	1. ごみ処理の有料化 2. 中学校の校舎増設 3. 全世代で楽しめる「ふれあいの森」

今回の傍聴人数 延べ52人

第5次総合計画の成果

本町らしい政策の実現を図る



新美三喜雄 議員
(済和会)

問 町財政は、健全性が保たれているとはいえ、本来の目的は、町民要望である「様々な自然的社会的条件の中で住民の暮らしと権利を守り、福祉の増進を図ること」が重要である。

答 令和2年度が最終年度となる第5次総合計画の6つの政策の中で、特に以下の2つについて令和元年度どれくらい予算が費やされ、具体的に何を実行したか。

問 「人にやさしい健康・福祉のまちづくり」から、今後の高齢者増への政策。

答 【民生部長】一般会計事業は、事業効果の精査を図り、再構築することと、来る超高齢化社会に備えるとともに、介護保険特別会計における介護予防事業や地域包括ケアの推進を、更に構築することです。これまでにも慣れた地域で、高齢者の方々の暮らしを支え続けることのできる施策を進める。

一般会計予算の26.2%。

問 「活力ある産業のまちづくり」から、農業政策。

答 【建設経済部長】令和元年度の主な事業は、たん水防除事業では、県が事業主体で新排水機場の建設として植大工区は樋管の工事、英比工区は用地買収を行い、2工区の総事業費は約2億円で、本町の負担は約2千750万円である。

宮津地区土地改良事業は、一部地権者の同意が得られず、当初計画の県営事業が極めて困難となり、新たな事業区域・事業手法で進めるための地区計画調査業務104万5千円を委託した。畜産クラスター事業は施設設備を支援するため約7千



(イメージ図) 宮津地区土地改良事業
対象エリア約25ha



植大工区 新排水機場の建設

585万円を補助。担い手への集積では条件の悪い農地は借り受けされず荒廃化が進んでいるため「多面的支払機能交付金事業」「農業用水施設等維持管理協議会補助金」を交付している。

一般会計予算の4.3%。

町長の町行政への理念

新たな視点*SDGsを研究

5期の竹内町政には、メリット・デメリットがあると考えるが、テレビ報道の通り、町道矢高横川線の通行止めのように町政の判断が後手になり、住民への配慮が損なわれているケースがあり、十分メリットが生かされていない。

問 より良い町政とするには、今後どのような視点が必要か。

答 【町長】一言でいえば、住民本位の立場の視点。新たな視点はSDGs。この視点を取り入れた政策を具体的に研究し、進めていく。

問 長期の竹内町政のメリットが生かされていると思うが、どのようなところに見出しているか。

答 【総務部長】自ら掲げた政策や長期計画などで、計画的にまちづくりを行うことができる。カタチになってきたものは、見直すべきところがあれば、自ら見直すことができる。

*SDGs
持続可能な開発目標

愛知県町村会長や全国町村会副会長を務めたことで、県や国、近隣市町



竹内 強 議員
(日本共産党)

町道矢高横川線信号機設置と 安全な通学路を

要望は継続、通学路の検討

マスコミで大きく報道された宮津地区の現在通行止めになっている道路交差点の信号機設置はどうなっているのか。

問 町は拡張改良の計画段階でどのように関わってきたか。

答 【建設経済部長】主に許認可に関わる事務のサポートである。

問 区画整理組合からいつ町へ移管されたのか、この時点で信号機設置の要望は県に出しているか。

答 【建設経済部長】平成26年5月に町へ帰属されているがその時点で信号機設置の要望はしていない。

問 信号機設置の要望を最初に出したのはいつ。

答 【建設経済部長】平成31年3月5日で、半田警察署に要望している。

問 信号機が付けられない理由についての町の見解。

答 【建設経済部長】平成31年4月に警察から条件を満たさないため難しいと連絡を受けた。町としては今後も信号機設置要望を継続していく。

問 町長は3月末までに決断すると言っているが、その内容。

答 【建設経済部長】現状維持で開通せず信号機設置要望を継続するか、追加の安全対策を講じ開通させるかのいずれかを考えている。

問 どんな決断がされようとも信号機設置の要望は県に出し続けるべきだと思いが町の考え。

答 【建設経済部長】信号機設置要望は引き続き行っていく。

問 どの道を通って通学するかは生徒の判断に任されるのか。

答 【教育部長】通学路は、通学団を定め道路や交通状況を考慮して、学校が決めている。

問 通学路を学校が決定するのであれば、安全性の確保に責任を負う必要がある。

答 【教育部長】通学路の安全確保は、道路管理者等の関係機関に要望を行ない、最善な通学路を決めている。

問 問題となっている交差点を利用する児童・生徒は、令和2年4月からそれぞれ何人。

答 【教育部長】小学生では、道路が開通し交差点が変更になれば、オアシス大橋東交差点の信号を渡る通学路に変更し、0人になる。中学生では、現状は約165人になるが、交差点が変更になれば、通学路の変更を検討する。

問 このうち、中学生の自転車通学は何人。

答 【教育部長】自転車通学は約125人になる。

問 さらに6年後の人数。

答 【教育部長】徒歩通

学は、約50人。自転車通学は約400人になると予測する。

問 現在のままの通学路でオアシス大橋を渡る生徒は、6年後何人。

答 【教育部長】陽なたの丘、宮津山田、宮津団地に、横松、萩、宮津の生徒を加えると約590

保育士募集

任用職員で補充確保

問 新聞の報道では「昨年4月から3度特殊な採用形態で募集をしたが一人も応募がなかった」とあった。この特殊な採用形態とはどんなことか。

答 【総務部長】「特定の採用形態」とは、あらかじめ任期を定めて採用する「任期付職員」。任期は一年で、勤務成績と本人の同意を基に、採用した日から三年を超えない範囲で任期を更新できる。

問 令和2年度も0歳、1歳児の入園規定は両親二人とも社会保険加入が条件。その理由は保育士不足と説明してきたが、この募集方法で本当に解消できるのか。

答 【総務部長】1回目と2回目の採用試験で任期の定めのない通常の保育士は計画人数を確保した。補充できなかった任期付保育士分は、再任用職員と会計年度任用職員で対応する。

人になると予測。

問 このままの状態で推移した時、役場南東交差点付近の渋滞をどのように考えるか。

答 【教育部長】通学路の変更等は教育委員会と協議する。渋滞対策は県にお願いしていく。

新年度予算関連

町税全体としては、ほぼ横ばい



渡辺 功 議員
(新政会)

本定例会は、本町の新年度予算を審議する極めて重要な議会。令和2年度予算編成にあたっての基本的な考え。

問 令和元年度（本年3月時点）における、財政収支の状況と特筆点。

答 【総務部長】令和元年度一般会計当初予算と今議会に上程した補正予算を比較すると、約1千9百万円の増額となっており、現時点で当初予算と補正予算に大きな乖離はなく、ほぼ予定どおり執行できていると考える。

問 現在の財政調整基金（預金）と、町債（借金）の残高、それに対する評価。

答 【総務部長】財政調整基金の残額は、13億9千万円で標準財政規模の約24%となり、現状では適正な額と考えている。町債の令和元年度末の残高見込みは、約89億6千万円。今後、基金の取崩しに頼らない財政運営に努め、町債の発行は慎重に判断する。

問 新年度予算を組むにあたり、経済見通しや歳入など、本町の状況分析。

答 【総務部長】歳入見通しは、前年度と比較し、町民税の個人はコンビニ収納の導入等により増額、法人税は税制改正等により減額し「町税全体としては、ほぼ横ばい」を見込んでいる。今後、新型コロナウイルスの影響による経済活動の停滞、税収等の減額が懸念される。

問 予算編成の基本的な考え方と特徴点。

答 【総務部長】厳しい財政状況であることから、取組むべき行政課題の緊急性・重要性をゼロベースの視点で検証し、事業の取捨選択を行う事とした。また、「教育と子育て支援のまちづくり」に主眼を置いて予算を作成した。

各部の事業展開

問 阿久比町の強みと弱点。

答 【総務部長】本町の強みは、名古屋・西三河

等へのアクセスに恵まれた交通立地、自然に包まれた住環境、子育てのしやすさなど「住みやすいまち」である事だと考える。

民生部

問 児童発達支援事業所「てくてく」の運営状況と課題。

答 【民生部長】母子通園に8人、単独通園に6人の児童が利用している。所長は英比保育園長が兼任し、児童発達支援管理責任者を配置した。言語聴覚士や作業療法士など専門職による、適正な支援体制を整えている。課題として、保育園の普通クラスへの移行ができれば、集団への適応・自立性を養える療育支援が求められる。

建設経済部

問 矢高横川線の現状と今後の対応。

答 【建設経済部長】多くの報道局から取材を受け、信号機設置の必要条件や町の対応及び住民の声、今後の予定が放送された。今後の対応として、年度内は信号機設置の要望活動を継続し、困難な場合は道路管理者として安全対策も含めて判断する。

教育委員会

問 学校選択制導入での新年度がスタートするが、その状況と課題。

問 平成26年11月「空家等対策の推進に関する特別措置法」が制定されて以降、相当年月が経過している。本町の対応。

答 【建設経済部長】令和元年度中に、空家等対策協議会で空家等対策計画を策定する。令和2年度は、民間事業者団体との協定締結、空家バンクの創設又は参加、特定空家等認定基準の作成を進める。

答 【教育部長】学校選択制により東部小学校の学級数は、当初の予定から新1年生が7クラスから5クラスに、新2年生が6クラスから5クラスとなり、学校選択制導入は一定の成果があったと考える。

課題としては、低学年だけの通学が見込まれ、交通支援員を配置する。「いじめ」に合わないよう学用品の補助をおこなったところ、転校する児童23人中21人の児童が学用品の補助を受けた。

問 幼保小中一貫教育プロジェクトを立ち上げ、実践活動を展開して15年が経過したが、評価について。

答 【教育部長】平成29年度からの「特別支援教育部」の取組みは大きな成果である。教職員一人一人の幼保小中一貫教育プロジェクトに対する意識を高めると共に、「大人の連携」を大切にし、義務教育の出口である「15歳のあるべき生徒像」を目指して、阿久比町幼保小中一貫プロジェクトを推進する。



久保 秋男 議員
(済和会)

予算編成方針と重要施策

慎重に判断し進める

問 人口と財政のバランスは、健全な行政運営を進めるためには重要課題。本町においても10年後頃から人口減少が予測され、財政状況の悪化、高齢化による行財政需要の増加が考えられる。

答 【総務部長】本町は、今後は緩やかに人口減少が見込まれ、進行した場合、税収が減少する一方で、社会保障費等が増加し、地方財政はますます厳しくなる。

今後事業の見直し等の対策を継続しなければ、財源不足となることが予想される。

問 長期視点に立った行財政対応はどのように考えているか。

答 【総務部長】本町は、

問 償還と起債発行を基本の財源確保は将来の財政運営に支障はないか。

答 【総務部長】町債を発行する際には、内容を確認し、出来る限り有利な条件で借入れ。

町債の償還額は、年々増加しているため、町債発行は慎重に判断し進めていく。

問 子育て支援、社会保障、福祉医療は地方負担が今後大幅増と予測されるが、対応と対策。

答 【民生部長】子育て支援については、次世代

配置など社会情勢を鑑み適正かつ有効な対策を

問 令和2年度予算編成の最重要施策。

答 【総務部長】「教育と子育て支援のまちづく

員など。

問 令和2年度は土地利用、都市基盤整備をどう進めていくのか。

答 【総務部長】農業振興地域整備計画を見直し、宮津地区土地改良事業では、新しい計画区域の調査設計、地権者への意向調査、説明会等を実施する。

都市計画基盤整備は、引き続き都市計画マスタープラン及び緑の基本計画の策定作業を進め、将来の都市構造や土地利用構想について検討する。

見本

町債年度末残高一覧

平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
78億5千万円	90億3千万円	89億4千万円	89億9千万円	89億6千万円

問 自主財源の見込みと財源確保の取り組み。

答 【総務部長】自主財源率は令和2年度一般会計歳入予算全体の53・6%で前年度とほぼ横ばい。

町税、保険料のコンビニ収納の導入、ふるさと納税、広告収入等により自主財源確保を推進する。

虫供養の継承と運営

図書館を保管場所として提供



山本 恭久 議員
(黎生の会)

問 県の無形民俗文化財の「阿久比谷虫供養」は歴史ある伝統行事。この伝統行事を後世に伝えていくため運営の在り方を見直していく必要がある。町の見解。

問 高岡地区の脱退に対して。

答 【教育部長】高岡地区が脱会されたことは大変驚いており、次に続く地区があるのではないかと危惧している。

問 開催場所。

答 【教育部長】従来どおり、当番地区の持ち回りで行っていたが、町指定文化財の掛軸12幅は、図書館を保管場所として提供する。

問 人の確保。

答 【教育部長】当番地区をはじめ保存会12地区で虫供養行事を支えていただきたい。

問 資金（補助金）。

答 【教育部長】町指定文化財の掛軸12幅に毎年補助金を交付している。掛軸の修理が必要なきは、予算の範囲内で補助金を交付。

問 文化財指定行事の保護と継承という観点から考える行政の関わり方。

答 【教育部長】現保存会12地区の方々が、この歴史と伝統のある虫供養行事を存続していただけるようお願いしたい。

療育支援体制の現状と展望

療育支援の向上

問 児童支援事業所「てくてく」が開設され半年が経過。

問 今後は、幼保から小中学校へと、さらに支援の場が求められる。

問 児童発達支援事業所「てくてく」の運営状況と体制。

答 【民生部長】英比保育園内に「てくてく」を開所したことで保育・療育のバリアフリー化が築かれている。また、職員及び専門職の配置については、手厚い職員体制をとっている。

問 事業所が出来て一番変わったこと。

答 【民生部長】ひとり一人の子どもたちに対する療育支援の向上が図られた。

問 事業所の次なる目標。

答 【民生部長】保護者支援の充実を図りたいと考える。

問 療育支援を受ける2歳児の保育料無償化。

答 【民生部長】町の単独補助事業として、2歳児の無償化は考えていない。

問 小・中学校への接続方法。

答 【民生部長】個別のサポートファイルを保護者と共に作成し、小中学校へ繋いでいる。

問 小・中学校の療育支援体制。

答 【教育部長】特別支援教育指導員を2人配置し、幼保小中を巡回し相談に応じている。また、すべての個別な

配慮を要する児童・生徒のために、各小中学校に学校支援員を配置。

特別支援学校及び特別支援学級への就学・入級指導の適性を期することを目的とし、阿久比町教育支援委員会を毎年実施している。

問 放課後等デイサービスの体制と利用状況。

答 【教育部長】令和2年1月現在、本町の児童が利用している事業所は、町内の4か所と町外の19か所で利用者数は64人。





澤田 道孝 議員
(佐和の会)

問われる本町の道路行政

早期の課題解決を図る

テレビ民放各社より阿久比町の現状を「困惑の町」と紹介されたように阿久比町の道路行政は問題、課題が山積しており、町内に計画されている都市計画道路、その他町道の整備は積極的に前進させることが必要と思われる。計画を再度検証、点検することは本町の重要な努めと思われる。そして、安全安心で利便性の高い阿久比町を創り上げることは本町の重大な使命と考える。

問 都市計画道路の環状線、名古屋半田線、矢高横川線等々、早期着手に向け、用地買収の進捗状況。
答 【町長】都市計画道路環状線は、事業主体の愛知県にて計画検討中。都市計画道路名古屋半田線は、未整備区間を一部先行して用地買収が行われているが、県から詳細な設計や関係機関協議はこれからと聞いている。

都市計画道路矢高横川線の阿久比・矢高地区については見通しの予定は立っていない。宮津地区は平成30年度、県が予備設計を行い、今後公安委員会との協議を進めると聞いている。



都市計画道路名古屋半田線(東浦町地区から)

問 環状線、野崎交差点はあくまで平面交差を進めるのか。
答 先の環状線早期開通へ向けて阿久比町と半田市、両議会の勉強会において、県は3案の提示があった。

- ① 道路高架案
- ② 道路アンダー案
- ③ 鉄道高架案

本町の考える最も可能性の高い交差方法。そのメリット、デメリット。
答 【町長】町民の利便性確保や、沿線土地利用への影響を重視しており、野崎交差点の交差形式は、平面交差が望ましいと県へ伝えている。

メリットは県道阿久比半田線との相互アクセスが容易で、沿線の土地利用がしやすい点、その反面交差点部の盤上げが必要で、鉄道へ影響が大きく課題は多い。



都市計画道路環状線(横松地区から)

問 町道矢高横川宮津地内の信号機設置可能性は。長期に渡り現状のままの道路通行止めは許されない。
答 【町長】信号機設置は、警察から難しいと聞いている。今後の対応として、令和元年度は、要望活動を継続し、それでも困難な場合は、道路管理者として安全対策も含めて、最終的な判断を行う。



町道矢高横川線
(オアシス大橋東への通行止め部分)

電光掲示板の移設又は撤去

現在の位置が最適である



石川 英治 議員
(新風会)



問 オアシスセンターに取り付けられている電光掲示板は、あまりにも高い所に取り付けられているため目立たない。もっと低い所へ移設するか、撤去すべきと考える。

答 【総務部長】電光掲示板は、役場から住民に情報を発信する有効な手段である。低い場所では、見にくく、現在の位置が管理上も含めて最適であると考えている。維持管理費は、電気料のみで、月額約1万3千円、年額約15万6千円。

問 現在、可燃ゴミの減量に取り組んでいる最中だが、減量が目標を下回った場合は可燃ゴミの大幅な値上げが予想される、現在の減量状況。

答 【建設経済部長】家庭系ごみの20%減量化に向けて様々な啓発活動を行ってきたが現時点では達成が困難な状況である。有料化をした場合のゴミ袋の価格は環境省の指針や近隣市町のゴミ袋の価格を総合的に判断し環境審議会の中で検討する。



可燃ごみ減量の成果 困難な状況

問 半田市役所で都市計画道路環状線について半田市議会と合同で勉強会を開催し、知多建設事務所から名鉄線路と野崎の交差点の交差方法3案を示され説明を受けた。名鉄線路と野崎交差点を高架で通過する案が一番現実的と思うが町の考え。

答 【建設経済部長】県の勉強会で示された3案のうち現状では県は道路事業者の立場から道路高架案が現実的な案としていますが、本町はまちづくりの観点から沿線土地利用への影響や野崎交差点への負荷が少なくなるよう県と調整していく。

都市計画道路 環状線 県と調整



小柳みゆき 議員
(桜海会)

ごみ処理の有料化

排出量単純比例型

問 各地区でごみ処理の有料化(以下有料化)が進む中、本町でも令和2年度検討に入る。家計に負担が少なくなるよう検討が必要。

答 近隣市町の有料化の状況。

【建設経済部長】すでに東海市、常滑市、知多市、東浦町が有料化を導入。

半田市、南知多町が令和3年4月から導入予定。武豊町・美浜町は、導入予定だが時期は未定。大府市は未定。

問 有料化が決定の場合、ごみ袋の金額と配布方法。

【建設経済部長】ごみ袋の価格は、環境省の指針や近隣市町のごみ袋の価格を総合的に判断し、環境審議会の中で検討する。

配布方法は従来どおりスーパーや小売店で販売する方式。

問 生活への負担を考えると東海市のように一定量無料型(世帯人数に対し無料配布し足りない分を購入する)が一度に係る負担が少ない。

【建設経済部長】減量化実施計画では有料化の方法として排出量単純比例型を採用するとしているので、有料化を導入する場合は東海市の採用している一定量無料型ではなく、排出量単純比例型(すべて各自で有料ごみ袋を購入する)を採用することと考える。



中学校の校舎増設

令和5年度供用

阿久比中学校の校舎増設の計画。

問 生徒の人数の推移。

【教育部長】令和元年度の生徒数は718人。令和5年度には千人となり、令和9年度の1157人をピークとし、その後は減少すると予想。

問 学校のどこに何教室を増設。

【教育部長】南校舎前の芝生広場に10教室の2階建て校舎を予定。

問 建設、完成の予定。

【教育部長】国の公立学校施設整備費負担金の補助制度を活用し、令和4年度中に行い、令和5年度からの供用開始を予定。

ふれあいの森

出入口は増やさない

以前質問を行った際、「ふれあいの森の対象者は主に「親子」で、健康促進などを考える場合、大人など一般に対しては、体育室があり、その他にはスポーツ村もある。そちらを利用して頂きたい」との答弁だった。

老若男女全世代に、もつと気軽に楽しく使える施設にすべき。

問 正門以外の出入口をウォーキングコースとして通りぬけで利用できるよう改善する考え。

【教育部長】安全面、防犯面を考慮して、一般の通路として使用する考えはない。

問 福住園高台からの避難通路は、脆弱なもので子どもが遊具代わりに使用すると危険である。

公園の景観にそぐわないと言った意見が聞かれる。この状況を改善する考え。

【総務部長】災害時にふれあいの森へ避難するために階段式避難通路を設置したもので、設置に当たっては、自治会とも協議して、建設業者が町の施工監理のもとで設置し、毎年町職員で施設の確認を行っており安全性は担保されていると考える。

ふれあいの森側は関係者以外立入禁止区域であり、災害時の緊急施設と位置付けており、現時点での改修等は考えていない。

学区探訪
シリーズ03
草木

草木地区に人が生活を始めたのが、いつ頃からについてはよく分かっていません。しかし、芳池（現在のデンソー阿久比工場）西南地域で800年ほど前に使用された八基の登り窯が発見されていることから、この頃ではないかと思われます。同時に知多半島の中部を支配した一色氏の一族の傘下であり、さらに、大野・佐治氏の支配を受けました。それは阿久比の中でも長く「大野庄」に入るといふ他の地域と違う特異な状況を作り上げました。



土曜学習(クサスタ)

月に一度開催される土曜学習で子どもたちの学びを支えています。前半の自学自習では、「赤ペンママ・パパ」が子どもたちの質問に答えます。後半は、地域の方々を講師として様々な体験講座を行っています。学ぶ意欲に着目したこの取組から、子どもたちの伸びようとする気持ちを感じる事ができます。

花かつみ園

阿久比町では、アヤメ科の多年草で6月上旬から中旬にかけて鮮やかな紫色の花を咲かせる野花菖蒲を「花かつみ」と呼んでいます。室町時代に、伯耆(ほうき)の国(今の鳥取県)から、草木の下芳池に移植されたと伝えられています。



初夏の訪れを告げる
“幻の花「花かつみ」”



次回定例会

6月8日(月) (開催予定)
午前10:00~

皆さんの傍聴をお待ちしています

問い合わせ先

TEL 48-1111

FAX 48-1711

議会事務局へ

議
会
だ
よ
り
編
集
特
別
委
員
会

委員 都 築 清 子
副委員 竹 内 強
委員 久 保 秋 男
委員 小 柳 み ゆ き
委員 竹 内 卓 美
委員 新 美 三 喜 雄

(都築清子)

この号が発行される季節には新緑が眩しく、明るい話題で笑顔のあふれる日々であることを祈ります。

「優先すべきは何なのか」を考え柔軟さを持ち合わせていきたいと思っ
ます。
この号が発行される季節には新緑が眩しく、明るい話題で笑顔のあふれる日々であることを祈ります。

編集後記

3月議会の頃「コロナウイルス感染防止」のため、あらゆる行事等をどのように対応すべきか関係各所は判断に悩んでいたと思います。

いつの時も判断の是非については、意見の分かれるところですが、その時々「誰のため」であり「優先すべきは何なのか」を考え柔軟さを持ち合わせていきたいと思っ
ます。